

【資料3-1】 ☆思春期版家庭教育支援プログラム

テーマ：「思春期の子どもとの関わり方 ～レッツ・親トーーーーーク～」(25分)

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期の子どもとの向き合い方について保護者同士で話し合い、保護者として子どもにどうか関わるかについて考えるきっかけとする。 		
実施のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中で、保護者同士がコミュニケーションを図り、意見や情報交換等ができるようにする。 ・講話の中で心に残ったことなどを基に振り返り、今後の子どもへの接し方を考えるきっかけづくりになるようにする。 		
事前の準備	<ul style="list-style-type: none"> ◇3つの約束カード ◇名札シート（タックシール） ◇配付資料（レジュメ、アンケート用紙） 		
	展 開	◆展開のポイント	備 考
導入 10分	◎テーマと注意事項の確認 1 自己紹介をする。 (1) 自己紹介その1（子どもの名前と住まい等） (2) 自己紹介その2（最近食べておいしかった物）	<ul style="list-style-type: none"> ◆安心して話し合いができる雰囲気がつくれるようにする。 ◆自己紹介その1によってグループ内で話し合いがしやすくなる雰囲気づくりにつなげる。 ◆自己紹介その2は、1人1分程度で話してもらおう。 	<input type="checkbox"/> 名札シート（受付後に子どもの名前と学部を記入してもらう） <input type="checkbox"/> レジュメ
W 1 12分	2 講話を聞いて感じたことを自由に話し合う。 (1) 講話内容のポイントを再確認する。 (2) 心に残ったことや響いたことを話す。	<ul style="list-style-type: none"> ◆講話内容のポイントである「思春期の子どもを育てるために大切な10のこと」を再確認させ、次の話す活動がスムーズにいくようにする。 ◆自分と子どもの関係をふりかえる機会とする。 	
ふりかえり 3分	3 ふりかえり ・プログラム全体をとおして気付いたことなどを自分の中でまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ◆資料を参考に、実例の話を取り入れるなどして説明し、思春期の子どもに関する理解を深めさせる。 	
事後	○アンケート用紙に記入する。	◆記入したアンケート用紙は、後日、学校に提出していただく。	○アンケート用紙

【資料3-2】

☆親学習プログラムによる振り返り

「思春期の子どもとの関わり方 ～レッツ・親トーーーク～」

講話「思春期の子どもとの関わり方」を聞いて、
感じたこと（心に残ったことや心に響いたこと）を
自由に話してみましょ！



1 まずはウォーミングアップ

- 自己紹介

2 講話を聞いて感じたことを話してみましょ

- 心に残ったことや心に響いたことは？



♡ 想い…

【資料3-3】

☆親学習プログラムによる振り返りアンケート

○講演の後に実施した、親学習プログラムによる振り返りに関してみなさまの率直な感想をお聞かせください。

- 1 今回のプログラム「思春期の子どもとの関わり方～レッツ・親トーーーク～」はいかがでしたか。
※実施前後の気持ちについて、あてはまるもの（近いもの）に○を付けてください。

(1) 実施前の気持ち

とても楽しみ	少し楽しみ	少し不満	とても不満
--------	-------	------	-------

(2) 実施後の気持ち

とても満足	少し満足	少し不満	とても不満
-------	------	------	-------

- 2 今回のプログラムに参加して、「気付き」や「学び」などありましたか。
※あてはまるものに○を付けてください。（複数回答可）

- ア 自分の子育てを振り返る機会となった。
- イ 他的人也同様な悩みや不安を持っていることが分かり安心した。
- ウ 新たなつながり（知り合い）をつくることができた。
- エ これから生かしたい、実践したいと思えることがあった。
- オ 今後のPTA活動や学校行事に参加しやすくなった。
- カ その他（具体的にお聞かせください）

- 3 講演後に、親学習プログラムによる振り返りを実施することについてどう思いますか？

とてもよい	よい	あまりよくない	よくない
-------	----	---------	------

- 4 その他、今回のプログラムについて、御意見・御感想を自由にお書きください。

御協力ありがとうございました